

平成五年(あ)第九〇四号

決 定

本籍 金沢市東力二丁目二八番地二

住居 金沢市東力二丁目二八番地の二 犀畔荘一号室

自動車運転手

廣 野 秀 樹

昭和三九年十一月二六日生

右の者に対する傷害、準強姦被告事件について、平成五年九月七日名古屋高等裁判所金沢支部が言い渡した判決に対し、被告人から上告の申立てがあったので、当裁判所は、次のとおり決定する。

主 文

本件上告を棄却する。

当審における未決勾留日数中二〇日を本刑に算入する。

理 由

弁護人菱川雅文の上告趣意は、憲法違反、判例違反をいう点を含め、その実質は事実誤認、量刑不当の主張であり、被告人本人の上告趣意は、事実誤認の主張であって、いずれも刑法四〇五条の上告理由に当たらない。

よって、同法四一四条、三八六条一項三号、一八一条一項ただし書、刑法二一条により、裁判官全員一致の意見で、主文のとおり決定する。

平成六年二月四日

最高裁判所第三小法廷



裁判長裁判官

裁判官

裁判官

裁判官

千

園

可

大

種

部

部

野

秀

逸

恒

正

